

■訂正のお知らせ■

「あたらしい眼科」Vol.37, No.8 (2020年8月号)「コンタクトレンズセミナー」の「ハードコンタクトレンズ処方のための基礎知識の3. ベベル・エッジデザイン」956頁の本文および図8に誤りがありました。下記に訂正します。

「あたらしい眼科」編集部

[本文の修正]

キャリアカーブ(レンチクラール部)についての解説につきまして以下のように訂正させていただきます(956頁右段の下から6行目以降)。

HCLの前面カーブが中心光学部とこれを囲むキャリアカーブからなる構造のレンズをレンチクラールレンズとよぶ。キャリアカーブはレンズの厚さや容積を調節したり、瞬目によるレンズの引き上げ効果を増減したり、装着感をよくするために設けられる。キャリアカーブには3種類があり、それは光学部とキャリア部の接合部の厚みとエッジの厚みの差によって分類される。接合部の厚みがエッジの厚みよりも厚い場合をプラスキャリア(ポジティブキャリア)、接合部の厚みがエッジの厚みより薄い場合をマイナスキャリア(ネガティブキャリア)、両者が同じ場合をパラレルキャリア(プラノキャリア)とよぶ。プラスキャリアは瞬目によるレンズの引き上げ効果を減弱させ、マイナスキャリアは増大させる(図8)。

[正]

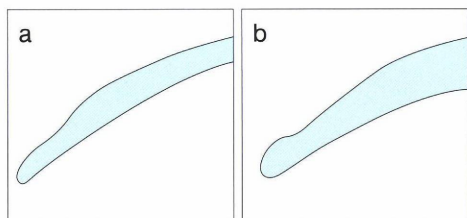


図8 キャリアカーブ(レンチクラール部)

a: 強度近視用HCLにおけるプラスキャリア。b: 強度遠視用(無水晶体用)HCLにおけるマイナスキャリア。

[誤]

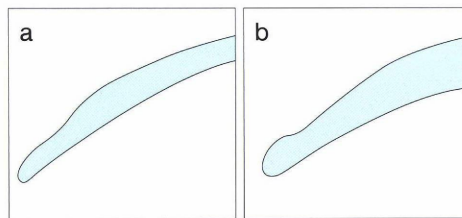


図8 キャリアカーブ(レンチクラール部)

a: 強度近視用HCLにおけるマイナスキャリア。b: 強度遠視用(無水晶体用)HCLにおけるプラスキャリア。